

団体の部・陸自Aチーム優勝！  
町体協の部・美津島町が2年連続男女アベック優勝！

対馬縦断駅伝大会



今年も強かった陸自Aチーム  
(1区 2区ヘタスキリレー)



美津島町チーム(4区)  
(区間新記録の走りで、優勝に貢献した土肥選手)

師走の恒例行事、対馬縦断駅伝大会が12月18日に開催され、比田勝から厳原までの91.4kmを13区間でタスキリレーしました。

大会には、男子町体協の部(8区間79.1km)に6チーム、男子団体の部に7チームの計13チームが参加。

男子町体協の部では、美津島町チームが昨年に引き続き優勝し、男子団体の部では、毎年圧倒的な強さを見せる陸上自衛隊チームが、今年も順当に勝ちました。

大会当日は寒気団の接近により、この冬一番の寒さを記録。また強い風も吹いて悪コンディションでの競技となりましたが、選手たちは、寒さを吹き飛ばすような力強い走りを見せました。沿道では、数多くの人が寒さに震えながらも、力走する選手に暖かい声援をおくっていました。

また、各町体協と対馬高校、豊玉高校、上対馬高校の計9チームが参加した女子の部(5区間12.3km)でも、美津島町が優勝し、昨年同様アベック優勝を飾りました。

女子の部で優勝した美津島町女子チームのタスキリレー(8区 9区)



【大会結果】(敬称略)

《男子町体協の部》

美津島町(阿比留勇次、田中淳也、賀島雅也、土肥正幸、井貴詞、久田隆、中庭俊樹、永嶋建一郎) 4時間45分06秒  
豊玉町4時間57分46秒 上県町5時間00分45秒

《男子団体の部》

陸上自衛隊A(守永健太、阿比留善光、犬塚信之介、平山卓也、吉武正利、日高善治、森慎二、米田隆介) 4時間34分21秒 対馬高校4時間48分16秒 陸上自衛隊B 4時間55分56秒

《女子の部》

美津島町(中野まどか、末永千草、田中未来、黒岩靖子、川上菜月) 45分38秒 対馬高校46分23秒 厳原町47分14秒



ゴール前のデッドヒート

「区間賞」

1区【10.4km】沖中義明(上県) 35分26秒 2区【8.2km】阿比留善光(陸自A) 27分32秒(新) 3区【11.4km】犬塚信之介(陸自A) 38分16秒 4区【12.0km】土肥正幸(美) 38分39秒(新) 5区【2.5km】田村望(対高) 9分15秒 6区【2.1km】末永千草(美) 7分17秒 7区【2.7km】荒木裕佳(上県) 10分16秒 8区【2.5km】岩崎末樹(厳) 9分47秒 9区【2.5km】川上菜月(美) 8分21秒 10区【6.0km】日高央裕(陸自B) 21分02秒 11区【10.6km】日高久明(陸自B) 34分16秒(新) 12区【8.7km】内山徳博(陸自B) 30分32秒 13区【11.8km】坂田裕也(対高) 40分56秒

上対馬町  
ロードレース大会



11月27日、上対馬町体育協会主催の第21回上対馬町ロードレース大会が開催されました。

大会には、小学生143名、中学生40名、高校生1名、一般7名、家族13組26名の合計217名が参加、健脚を競いました。選手たちの力走に、沿道の応援も盛り上がりました。

今大会では、小学2年男子(0.8km)の小川孔嵩くん(佐護小学校)、糸瀬晃大くん(比田勝小学校)、中学生男子の部(3km)の武末真輔くん(比田勝中学校)が大会新記録を樹立しました。

対馬空港で  
合同消防救難訓練を実施



12月7日、開港以来30年で、936万人の利用がある対馬空港で、「航空機のエンジンから出火し、負傷者が発生した」という想定で消防救難訓練が実施されました。  
これは、万々に備えて、自衛隊や医療機関、対馬消防本部など関係機関が、災害事故に対して、いち早く的確に消防救難活動を行うために実施されたもので、化学車による消火作業や自衛隊員や医師、看護師による負傷者救助訓練が行われました。

小学校に交通事故  
防止ビデオを贈呈！  
対馬南警察署



12月20日、久田小学校（中村幹男校長、児童数287名）で、交通事故防止ビデオ「子供を交通事故から守る」が、対馬南警察署から贈られました。  
このビデオは、住民の意見を要望を警察行政に反映させるため設置されている同署警察協議会の女性委員から「子供の交通事故防止に役立つビデオを作製してほしい」という提案があり作製されたもので、久田小のほか、厳原、厳原北、鶏鳴、大船越、豊玉の管内小

学校6校に贈られました。  
ビデオは、それぞれの小学校ごとに学校付近や通学路などの危険箇所の説明や自転車の点検、正しい乗り方など、児童にわかりやすい内容で、交通安全教室などで活用できるものです。

同時開催  
第14回対馬物産市  
第5回フリーマーケット  
イン 上対馬



物産市の様子

12月12日、上対馬町比田勝港埋立地で対馬観光物産協会主催の対馬物産市が開催されました。  
これは、対馬島内の方々に地元特産品を広く紹介・販売し、特に対馬北部地区の商業

の活性化を目的として開催されているものです。  
会場では、寒鰯かんぶりなどの鮮魚や野菜、とんちゃんなどの特産品の販売と共に、豪華賞品が用意されたお楽しみ抽選会もあり、開店と同時にたくさん

の買い物客で賑わいました。  
また、比田勝中通り商店街では、商会上対馬支所主催のフリーマーケットイン上対馬が同時に開催されました。  
家庭で使わなくなった物や贈り物でそのまま倉庫にねむっている物などの出品があり、訪れた買い物客は掘り出し物を探そうとひとつ一つ出店を回りました。



フリーマーケットで掘り出し物を探す子ども達

年末の交通安全県民運動



12月17日、上対馬交番前で対馬北警察署、対馬北地区交通安全協会、上対馬町交通安全母の会による交通安全キャンペーンが実施されました。  
南陽交通少年団から5名参加し、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

人事異動

1月1日付

( ) 内は旧所属  
《上対馬支所》【総務課】副参事 三原真弓（上対馬支所・健康福祉課）【健康福祉課】主事 梅野加寿人（上対馬支所・産業建設課）【産業建設課】農林水産班技師 扇拓也（上対馬支所・産業建設課管理班）  
《退職》（12月31日付）山田弓枝（上対馬支所・健康福祉課）、糸瀬篤憲（上対馬支所・総務課）、平山須佐雄（消防本部予防課長兼通信課長兼消防署予防課長）

上対馬町

12月4日に泉保育所で、また、12月11日には比田勝保育所でおゆうぎ会が開催されました。

この日のために一生懸命練習してきた園児たちは、途中ハプニングもありましたが、堂々とした演技を披露しました。園児達のかわいらしい姿に、観客からはあたたかい拍手が送られていました。



泉保育園

元気いっぱい「おゆうぎ会」

上県町



12月10日、佐須奈保育所（園児32名）で、おゆうぎ会が開催されました。

発表へ向けて、一生懸命練習してきた園児たち。本番のステージでは緊張のあまり泣き出す園児もいましたが、歌や楽器演奏、劇や踊りなど一生懸命な演技を披露しました。子供たちのかわいらしい姿に詰めかけた観客からは拍手喝采でした。

乗馬を体験しませんか？

乗馬施設利用のご案内 目保呂ダム馬事公園



●乗馬クラスの開設案内●

当園では、希望者があれば乗馬クラブの開設を計画したいと考えています。ご希望の方は、左記の馬事公園まで連絡してください。

目保呂ダム馬事公園の乗馬施設が、次の内容でご利用いただけるようになりました。馬の背中に揺られるようになり、ある程度自分で馬を操れるようになりたい方、初午祭の騎手を目指したい方など、いろいろなニーズにお応えするつもりです。ぜひご利用下さい。

1. 利用開始日：平成18年2月1日から
  2. 利用時間：10:00～16:30まで
  3. 対象者：体重が65kg以下の方
  4. 利用料金：Aコース（曳き馬10分）¥5,000  
Bコース（30分騎乗）¥1,000  
Cコース（60分騎乗）¥3,000
- （休日・毎週木曜日・日曜日）
- Aコースは、指導員が馬を引くので、むずかしい操作は不要です。  
Bコースは、自分で馬を操作したい人のためのレッスン付きです。  
Cコースは、自分で馬を操作できる人ならOKです。

ご利用の際は、必ず事前に電話で予約してからお越し下さい。

連絡先：目保呂ダム馬事公園

0920-851113

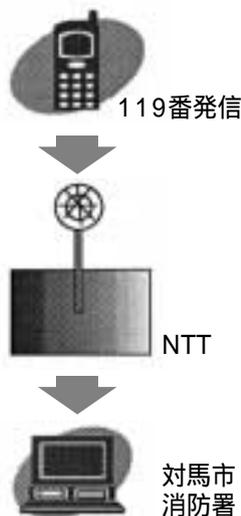
担当：永嶋、早田

対馬市消防本部からのお知らせ



平成18年2月14日から携帯電話からの119番が直接対馬市消防署につながります。

携帯電話で119番に電話をすると、これまで長崎市消防局を介して対馬市消防署の指令台につながっていましたが、平成18年2月14日から直接対馬市消防署につながります。



【注意点】

災害現場等から直接通報することから、消防署が早く内容を知ることができ、早期の対応が可能になりますが、現場を間違えると取り返しがつかなくなることが予想されます。はつきりと正しく現場を告げることが大切です。

問い合わせ先：対馬市消防本部

TEL 0920-520119

E-mail: syobou-tushima@city-tsushima.jp